

消費者月間記念シンポジウム

みんなでつくろう！消費者が主役の社会！！

毎年5月は「消費者月間」として消費者が主役となる“消費者市民社会”の実現に向けての取り組みが活発に行われます、その一環として、食生活での安全・安心を守っていくための意見交流の場として開催いたします。ぜひ、ご参加ください。

参加費 無料(申込要)

とき

2015年 5月30日(土)

定員 200名

ところ

ピアザ淡海 (県立県民交流センター) 3階 大会議室

先着順

(滋賀県大津市におの浜1-1-20)

テーマ

「晩ごはん 何にしますか？」

～食生活から考える消費者市民社会～

毎日健康に過ごすために大切な“食生活”の中で、食材の購入や栄養の摂取における正しい知識、食と健康との結びつきなどを学び合い、意見交流します。

講師

高橋 久仁子氏

プロフィール(たかはし くにこ)

1972年日本女子大学家政学部食物学科卒業。82年東北大学大学院農学研究科博士課程修了。農学博士。88年群馬大学助教授、96年より教育学部教授。2014年定年退職。メディアに惑わされない食生活教育を模索している。食や健康の情報を有効に活用するために“フードファティズム”の考え方を啓発。食生活分野に根強く残るジェンダー(社会・文化的性)問題を整理し、女性も男性も自分で食生活を管理・運営できるようにするための意識の啓発にも努める。著書に『「食へもの情報」ウソ・ホント』(講談社)など。



内容

◆ 14:00 開会

◆ 14:02 開会挨拶

◆ 14:15 基調講演

「晩ごはん 何にしますか? ～食生活から考える消費者市民社会～」

講師 高橋 久仁子氏(群馬大学名誉教授)

◆ 15:25 休憩

◆ 15:35 パネルディスカッション

コーディネーター

土井 裕明氏(弁護士、NPO 法人消費者ネット・しが理事長)

アドバイザー

高橋 久仁子氏(群馬大学名誉教授)

パネリスト(事業者)を予定しております。

パネリスト(消費者)を予定しております。

◆ 16:25 閉会挨拶

◆ 16:30 閉会

主催：滋賀県・特定非営利活動法人 消費者ネット・しが

後援：消費者庁・朝日新聞大津総局・毎日新聞大津支局・読売新聞大津支局・京都新聞・時事通信社大津支局・NHK 大津放送局・KBS 京都・BBC びわ湖放送・産経新聞社大津支局・中日新聞社大津支局・日本経済新聞社大津支局・共同通信社大津支局

お申込み方法：E-mail もしくは FAX にてお申込みください。

お申し込み先： 特定非営利活動法人 消費者ネット・しが

消費者月間「みんなでつくろう！消費者が主役の社会！！シンポジウム」

E-mail: info@syohisyanet-shiga.jp 又は FAX: 077-518-0078

TEL: 077-518-0072

【締切：5月27日（水）】

会場のご案内



- JR 膳所駅から徒歩 15 分
- 京阪電車石場駅から徒歩約 5 分
- ※ 駐車場有（有料）

参加申込用紙

【お申込者のお名前】

お名前	お名前のフリガナ	ご所属団体名
電話番号	FAX 番号	

※ここに記載いただく個人情報、当シンポジウム以外には使用しません。
※個人でご参加希望の方は、所属団体名は空欄でお願いいたします。
※お申込者もご参加の場合は、下記にもご記入ください。

【参加者のお名前】

お名前	フリガナ	電話番号

お問い合わせ

NPO 法人消費者ネット・しが 事務局（月～金 10時～17時）

滋賀県野洲市富波甲 972 番地 TEL: 077-518-0072